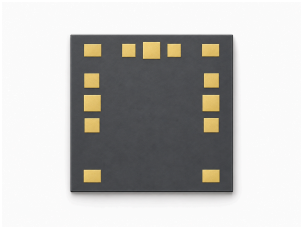
2000–18000 MHz SPDT MMIC スイッチ・ベアダイ — IL 0.9 dB (標準値)



LCI-SW-2000-18000-SPDT · 2000–18000 MHz · SPDT MMIC スイッチ・ベアダイ.

RF 電気特性表の規定値: 挿入損失 0.9 dB (標準値); アイソレーション 23 dB (標準値); P0.2dB 37 dBm (標準値). RF 測定条件: Von = +28 V; Voff = 0 V; TA = +25 °C.

RFC は DC ブロック・コンデンサを内蔵しています。RF1 と RF2 は内蔵していません。

ダイ寸法: 1.17 × 1.15 × 0.08 mm.

V1 (V) = 28; V2 (V) = 0; RF = RFC ↔ RF1

V1 (V) = 0; V2 (V) = 28; RF = RFC ↔ RF2

RF 特性

Von = +28 V; Voff = 0 V; TA = +25 °C

項目	記号	最小値	代表値	最大値	単位
動作周波数	f	2000	-	18000	MHz
挿入損失	-	-	0.9	-	dB
アイソレーション	-	-	23	-	dB
入力0.2 dB圧縮点電力	-	-	37	-	dBm
スイッチング時間	-	-	20	-	ns

制御電圧

項目	記号	最小値	代表値	最大値	値	単位
オン状態制御電圧	-	-	-	-	28	V
オフ状態制御電圧	-	-	-	-	0	V

絶対限界値

限界値であり、通常動作の設定値ではありません。

項目	記号	最小値	代表値	最大値	単位
最大入力電力 [1]	-	-	-	38	dBm
保存温度	-	-65	-	150	°C
動作温度	-	-55	-	85	°C

[1] CW

ダイ寸法

項目	値	単位
ダイ寸法	1.17 × 1.15 × 0.08	mm
平面外形公差	±50	µm

ボンディングパッド配置

ピン番号	記号	mm
1	RFC	0.120 × 0.120
2, 3	RF1, RF2	0.120 × 0.120
4, 5	V1, V2	0.120 × 0.090

現在の発行記録 · 1.7 · 2026-11-12. 製品説明または編集内容を更新しました。 置き換え対象の改訂版 1.6.

実装上の注意

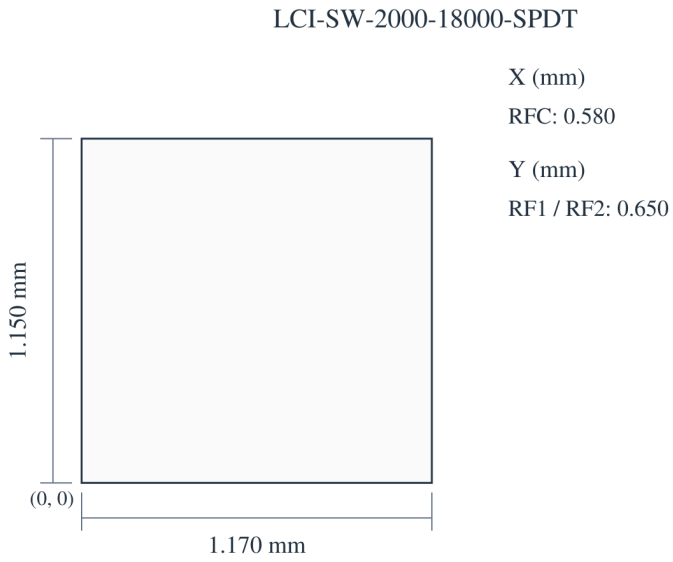
RFC は DC ブロック・コンデンサを内蔵しています。RF1 と RF2 は内蔵していません。 V1 (V) = 28; V2 (V) = 0; RF = RFC ↔ RF1 V1 (V) = 0; V2 (V) = 28; RF = RFC ↔ RF2

パッド接続上の注意

重複する V1 パッド同士、V2 パッド同士は内部接続されています。いずれか一組から給電できます。

外形寸法図

外形および寸法が示された座標の参照図です。寸法の単位は mm です。製造およびワイヤボンディングには、それぞれの詳細図面が必要です。



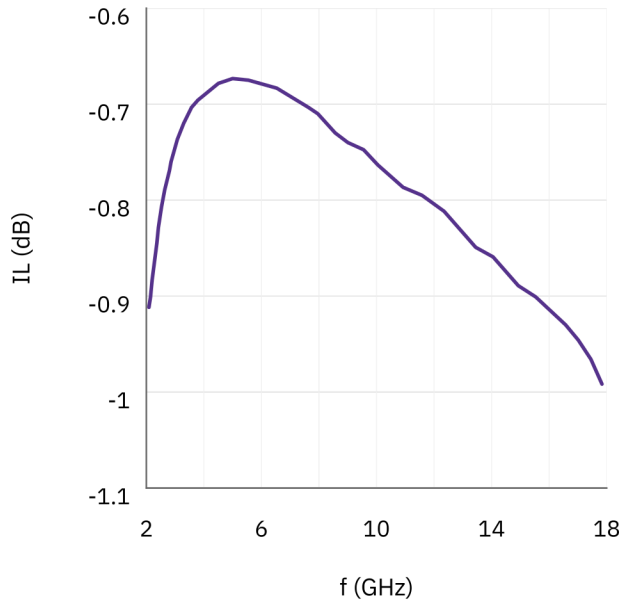
1.170 × 1.150 × 0.080 mm
X, Y: ±0.050 mm
X → · Y ↑ · X, Y: mm

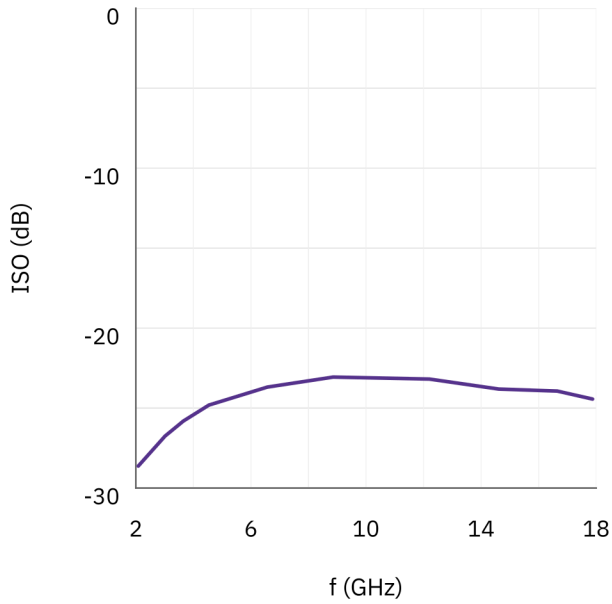
性能特性曲線

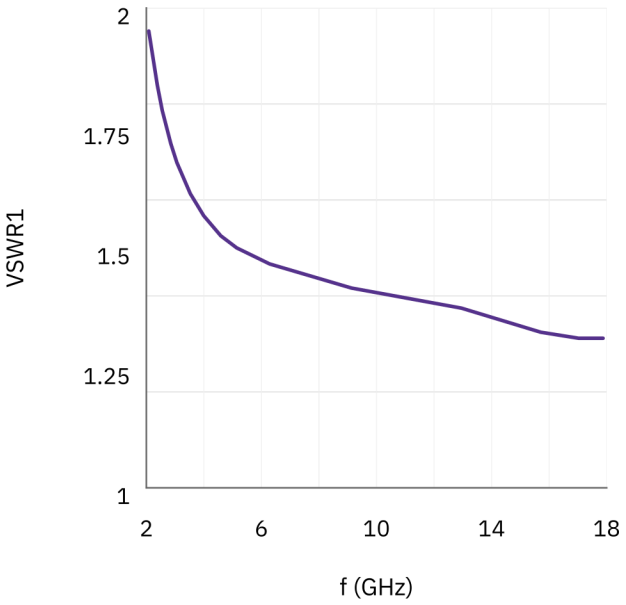
各性能グラフは、図中に示す動作条件における特性を表しています。

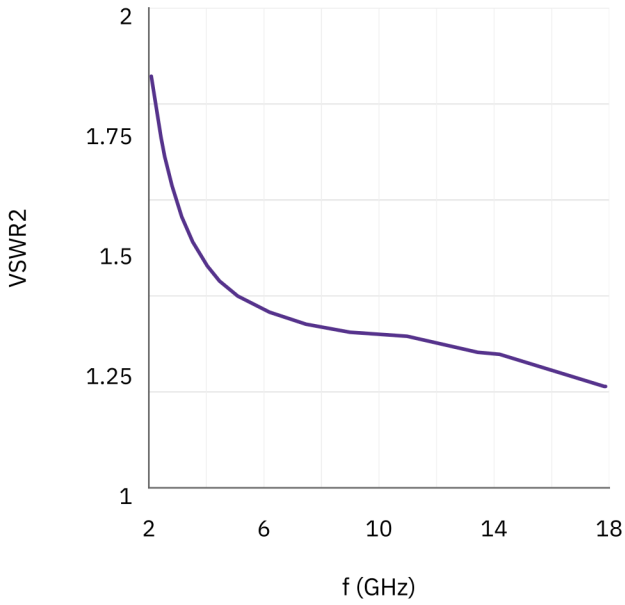
挿入損失、アイソレーション、入力整合、出力整合。

図の注記：TA=+25°C。 読み取り値は近似値です。 Freq_Input = 2–18 GHz; V1 = +28 V; V2 = 0 V; Pin = –10 dBm.









文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。